

# はやし お囃子の 皆さん



# 市議会

今回は、市内のお祭りなどで活躍しているお囃子の皆さんにお集まりいただきました。お囃子を始めたきっかけや魅力、市議会についてお話を伺いました。(座談会開催日:2月14日)



## みんな、自分のところの囃子が一番と思ってるやっています

### 〈お囃子を始めたきっかけは?〉

■目の前がお祭りの会場で、物心ついたときから山車を引いたり、太鼓をたたいたりして遊んでいました ■お神輿をやっていたりして歳の時にせっかくお囃子があるなら覚えようと始めました ■弟が入ったのがきっかけで始めました。神輿も囃子もやっています ■小学校のPTAをやったときに、子どもと一緒に始めました ■祖父が大きい太鼓をたた

き、父が獅子を踊り、今は子どももやっているので、親子4代続いています ■山車をつ

くったりする大工の祖父の代からお囃子をやっています、今は家族全員でやっています ■先に始めた姉の影響で、小2の時に始めました ■神社のすぐ横に住んでいて、小さい頃、毎週金曜日にチャランチャラン聞こえていました。小2でお囃子を始めて、その音だともわかりました ■小2の頃から学生時代も成人式も結婚式も妊娠中も、ずっと楽しく続けてき

ました ■小4の頃にこの会ができて、同級生がやってくるからやってみようと思ってきました

### 〈練習についてはどうですか?〉

■幼少期は「そんなんじゃないだめだ、もうやめろ」と言われながら、泣き泣き行ってくっ感じでしたが、今はみな積極的に、よく声かけをしています ■ほんとにお囃子が好きな子は叱ってもやめずに残りますよ ■うちは子どもが多くて、囃子がいざ始まればみんな静かに聞いていますが、終われば追いかけっこ。とにかく楽しく続けられるようになっていうのがモットーです ■練習日は金曜日で遊びに行きたいけど、楽しいからお囃子に行っちゃいますね

### 〈お囃子の魅力は?〉

■5人囃子で笛を吹いていて、瞬間的にみんなの波長がぴたっと合った時って、鳥肌がつま先から、だーっと抜ける感じ。見て感動して泣いてる人もいます ■みんな、自分のところの囃子が一番と思ってるやっています ■ノリのいい囃子ができれば、何時間だって吹いていられる、そういう瞬間です ■音色が良かったり、踊り手のいいのがあると人がわあっと集まってきて、そういうとき、みんな本気になります

### 〈議員や市議会の印象は?〉

■最近議員さんもSNSなどを通じている発信していて、考えや行動が見えてくるので、昔に比べて身近に感じます ■議会は出てくる言葉が難しいですね ■議員さんに要望とか話したいことかあるんですけど、なかなか接点がわからないんですよね ■これから若い世代がどんどんあがる野にきて、地域に貢献して、発展していくようなまちづくりをしてほしい。それには議員さんの力が一番大事だと思います





● 第1回臨時会議  
3月定例会議 議案審議  
● 第2回臨時会議

あきる野市の

こんなことが決まりました。

第1回臨時会議 1月24日  
3月定例会議 会議期間37日間 2月18日～3月25日  
第2回臨時会議 3月31日

第1回臨時会議の議案は  
市長提出議案…1件  
3月定例会議の議案は  
市長提出議案…36件  
議員提出議案…1件  
第2回臨時会議の議案は  
市長提出議案…3件

今号では  
この中から  
3つを  
Pick up

全ての議案名と結果は、あきる野市ホームページをご覧ください。ご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

〈議案第9号〉 あきる野市営住宅条例の一部を改正する条例

Pickup 1  
市営住宅の入居要件としている  
連帯保証人を廃止します

民法の債権関係が見直されることに伴い、市営住宅に入居する際の連帯保証人の規定を削除します。なお、これまで連帯保証人が兼ねていた緊急連絡先は、今後も継続します。

こんな質問が出ました。

**Q** 債務の限度額を設けて保証人を残す選択肢もある。削除した訳は、高齢者や一人親世帯等の入居ニーズが高まり、市営住宅がこうした人々のセーフティネットの役割を果たしている。そのため、連帯保証人を求めるのが難しい状況がある。近隣でも保証人を削除する自治体が多い。

**AQ** 遅延や未払いが増えてくる想定は、入居者と常に連絡をとり、実態の変化にあわせ生活再建を図るなど、滞納にならないよう心がけていく。



〈議員提出議案第213号〉 選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

Pickup 3  
選択的夫婦別姓制度の  
導入を求める意見書を提出します

夫婦が希望すれば結婚前の姓を名乗れる選択的夫婦別姓制度については、世論調査でも導入に賛成する人が増えており、国民の意識は着実に変わってきています。そこで国会及び政府に対し、選択的夫婦別姓制度の導入を求めるものです。賛成多数で意見書を提出します。

こんな意見が出ました。

● 2019年から、住民票や運転免許証等で旧姓を併記できるようになってきているが、銀行口座の開設や携帯電話の契約、納税手続き等、戸籍名でしか対応できないケースが多く、旧姓と戸籍名を使い分ける煩雑さは解消されていない。これから社会に出て、活躍が期待される若い女性たちには、手続き等の苦勞をさせることなく、もっと自由に伸び伸びと、自分が希望する姓を使って、社会生活を送ってほしいと切に願い、賛成する。

● 提出先 衆議院議長 参議院議長  
内閣総理大臣 法務大臣



〈議案第38号〉 損害賠償の額を定め和解することについて

Pickup 2  
市長専用車の契約解除のため、  
損害賠償金を支払い、和解します。

市長専用車の廃止に伴い、運転手付自動車運行業務委託(長期継続契約)を途中で解除する必要が生じたことから、相手方に損害賠償金507万6044円を支払い、和解します。

こんな質問・意見が出ました。

**Q** 年度末であれば協議解除にはならなかったが、長期継続契約だったため損害賠償の責任はどちらにしても生じたということか。  
**A** そのとおりの解釈である。年度途中か、また年度が変わったとしても賠償責任は負う。

● 年間の委託業務であるにもかかわらず、一方的な契約解除の申し出をするなど、行政としてはあってはならない行為だと思う。今回、経費あるいは計算上の最低限の補償、これが損害賠償として相手方に払われるということで、完全に納得というわけではないが賛成する。



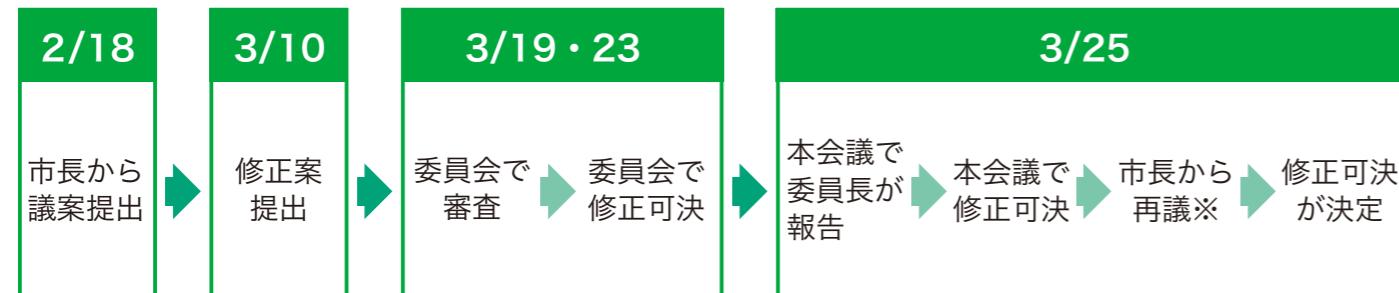


# 予算の一部を修正して可決しました。

修正案の内容：令和2年度あきる野市一般会計予算中、自動車損害保険料及び自動車購入費(循環バス購入費)2618万8千円を削除し、また、歳入のうち、財政調整基金繰入金を同額分減額する。

修正案の提案理由：循環バスの購入については、公共交通検討委員会において実証実験の内容等の議論が尽くされておらず、緊急性もなく誤った判断であるため。

## ●審議の過程



**【事業名】児童館空調設備整備事業**  
**【事業費】4805万5千円**  
**【事業名】学童クラブ空調設備整備事業**  
**【事業費】2658万7千円**  
**【内容】**児童館及び学童クラブの利用環境の向上を図るため、5館、2施設の遊戯室に空調設備を設置します。

**【事業名】認証保育所 保護者負担軽減補助金**  
**【事業費】660万円**  
**【内容】**認証保育所を利用する保護者の負担を軽減するため、認証保育所の保育料を認可保育所の保育料に置き換えた場合の保育料との差額を補助します。

**【事業名】留原中村地区 排水ポンプ改修工事**  
**【事業費】2530万円**  
**【内容】**台風19号における浸水被害を踏まえ、今後の台風等への緊急対策として排水ポンプの増強整備を行います。

**【事業名】小・中学校体育館 空調設備設置事業**  
**【事業費】2億2900万6千円**  
**【内容】**災害時に避難所となる学校体育館の利用環境の向上を図るため、小・中学校全校に空調設備を設置します。令和2年度は、小学校は設計を行い、中学校は工事を施工します。

**【事業名】小・中学校ICT環境整備事業**  
**【事業費】2億3494万3千円**  
**【内容】**プログラミング教育の開始や情報機器を活用した多面的な授業を行うため、小・中学校全校の教室に無線LAN環境を整備します。

**【事業名】小和田グラウンド 災害復旧工事**  
**【事業費】2億3457万3千円**  
**【内容】**台風19号による秋川の増水で浸水被害を受け、利用ができない状態が続いている小和田グラウンドの復旧工事を行います。

## 令和2年度予算案をチェック

# 税金の使い道が決まりました。

## 一般会計予算

321億7976万円

## 総額

553億8610万円

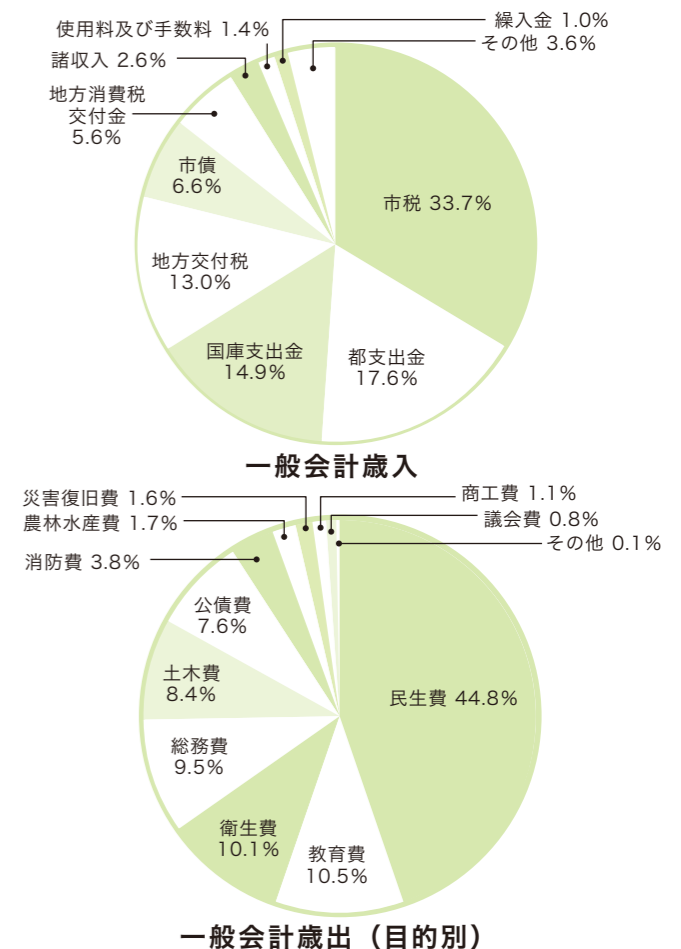
### 会計別予算

※千円以下切り捨て

<b>一般会計</b>	321億7976万円
<b>特別会計</b>	
国民健康保険	84億4626万円
後期高齢者医療	21億5199万円
介護保険	68億3654万円
戸倉財産区	382万円
テレビ共同受信事業	4081万円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	6億4363万円
<b>公営企業会計</b>	
下水道事業会計	50億8326万円

下水道事業は、令和2年度より特別会計から公営企業会計に移行しました。

3月19日・23日の2日間、予算特別委員会を開催しました。一般会計予算について、循環バス購入費などを削減する修正案が提出され、本会議で修正可決しました。その後、市長が再議※に付しましたが、審議の結果、先の議決(修正可決)が決定しました。なお、特別会計予算及び公営企業会計予算については、原案のとおり可決しました。令和2年度の主な事業を紹介します。



※再議…議会の議決に異議があるとし、市長が審議のやり直しを求めること。予算の修正議決に対する再議では、修正可決の決定に出席議員の3分の2以上の同意が必要となる。



## 公明党

賛成

賛成

公明党が一貫して取り組んできた小・中学校体育館及び児童館遊戯室へのエアコン設置、GIGA スクール構想に沿った教育現場へのネットワーク環境整備、災害復旧の取組や産後ケア事業など、前市長時代の事業を継続しつつも、的確な補助金確保により、時を捉えた予算編成となっていることを評価する。しかし、循環バス購入費等は、その決定プロセスに疑問符がつく。市民の関心度が高い故に、政策形成過程において、より透明性の高いプロセスにより意思決定されるべき。行政が行う事業のプロセスとして、適正さを欠くように見える決定プロセスの改善を求める。公共交通検討委員会に再度諮った上で、十分な議論を尽くしていただくことを強く望む。



増崎議員

## 日本共産党 あきる野市議団

反対

賛成

基幹交通「るのバス」充実が市全体の公共交通充実には必要。修正案が出たことは非常に残念。小・中学校体育館及び学童クラブ遊戯室エアコン設置、公民館1階トイレ洋式化、台風19号の災害復旧など、順調に事業が進むよう願う。若葉第2学童クラブ新設による待機児解消は評価するが大規模化が心配。いきいきセンターの温水プール冬期営業再開を望む。マイナンバーの利用拡大を進めれば危険も増す。安全管理など丁寧に説明を。環境保全のため汚水処理浄化槽の定期的な清掃・検査の仕組みづくりを。不十分な面はあるが、税金の使途をくらし応援に切り替えようとしている姿勢を高く評価し、修正部分を除く予算について賛成。



山根議員

## 令和2年度予算案をチェック



# 修正案・修正部分を除く原案について 討論しました。



中村のりひと委員長

定例会議最終日に、予算特別委員会で審査した結果を中村のりひと委員長が報告し、令和2年度一般会計予算案（修正案、修正部分を除く原案）の内容について、全会派が賛成又は反対の討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。

修正案に

賛成・反対

修正部分を除く原案に

賛成・反対

## くさしぎ

反対

反対

「るのバス」購入により交通不便地域の実証実験の加速化が期待できる。市長は予算化の決定過程に問題があったことを認め、予算執行には慎重を期す旨を発言したため、購入費の修正は不要。当初予算では、市長車廃止に伴い経費を縮減する一方、認証保育園の保護者補助金が引き上げられる等、市長の意気込みが感じられる。しかし、主に次の4点から反対する。  
①幼稚園類似施設への支援が不十分、②1枚当たり2452円もかかるマイナンバーカードの証明書コンビニ交付は問題、③線出しのある引田駅北口土地区画整理事業は見直し内容が不透明なため賛成できない、④線出しのある下水道事業は、財政健全化のため抜本的な見直しが必要であり現状では賛成できない。



辻議員

## 自由民主党 志清会

賛成

賛成

武蔵引田駅北口土地区画整理事業は、見直しに関する検討会議が終了し、事業再開の運びとなり、地権者の多くが完成を待ち望んでいる。今後もまちの活性化や地域経済の発展、防災力強化の実現に向け、着実に推進してほしい。要望していた若葉第2学童クラブ新設工事設計委託、西秋留小学校特別支援教室棟改修工事設計委託の経費、産後、母子に対するケア事業や液体ミルクの備蓄、観光プロモーションの推進など、効率的に配分されたと評価している。公共交通対策は極めて重要な施策である。「とりあえずバスを買ってから検証していく」という政策ではなく、空白地域への対策など制度設計をして、公平性なども含め、堅実な税金の使い方があってと思う。



中村一広議員

## 明るい未来を 創る会

反対

賛成

循環バス購入費及び自動車損害保険料は、本市の公共交通対策の一環として、基幹交通の利便性向上を図るため、令和2年度において「るのバス」を強化した場合の効果を検証する実証実験の準備を進めるために予算計上されたものである。本件は、令和2年1月20日の公共交通検討委員会で、車両1台購入、実施期間を1年間及び令和2・3年度にかけて現行ルートを用いることなどが市から説明され、同委員会で了承された。詳細な運行方法等は、同委員会で議論し、関係機関との調整を行い、車両購入と並行し、議論も尽くされることから、修正案の「実証実験の内容等について議論が尽くされておらず」は、いずれ解消される。



清水議員





聞いてみたいなこと  
こんなこと



# 一般質問

## 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問でああなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 18人 質問項目 45件

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会から」本会議録画中継」を検索するか、スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取りご覧ください。公開は次号発行日までです。

## 新型コロナウイルス感染症への対応について



大久保 昌代



世界各地で新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっている。

**Q** 本市は3月4日から臨時休校としたが、その対応は。

**A** 2日、3日を給食無しの午前授業として、4日から休校とした。臨時休校の趣旨を説明する時間と、学校、家庭の準備期間が不足していたため、他の自治体より2日間遅らせた。給食食材はすぐに納入を止め、3月分の給食費は還付の処理を速やかに行った。

**Q** 重症化するリスクが高い高齢者や妊産婦、また障がいのある方への支援は。

**A** 妊婦には保健師が直接注意喚起を行っている。聴覚障がい者にはFAXによる相談や、各種団体、サークル、高齢者へも情報提供している。

他に愛用される母子健康手帳、トイレ環境の向上について質問した。

**Q** 休校中の児童・生徒へのアプローチは。

**A** 学習面では家庭学習の課題などを出した。家庭環境等、配慮が必要な児童・生徒については、電話、家庭訪問、場合によっては、学校に登校することも良しとしている。



## 避難所の改善について



たばたあずみ



**Q** 避難所体制では、非常時だからこそ弱者への配慮やプライバシーの確保などが必要と考える。

**A** 避難所開設と同時に、段ボールベッドを使えるようにできないか。

**A** 開設と同時の使用は、人数が確定するまでは難しいが、簡易ベッドの必要性は強く感じており、段階的な導入を検討していく。

**Q** 性暴力を防ぐ観点からも、完全に視線を遮れる屋内テントをできるようにすべきではないか。

**A** 今回は1・2mのパターションを使ったが1・8mのものも考えていく必要があると思う。

**Q** 避難が長期化してから要支援者のための二次避難所を設けるのでは遅い。早期避難のための改善策は。

**A** あらかじめ避難所の中に福祉避難スペースを設けると等検討する必要があると考えている。それによって安心して早めに避難してもらえると考えている。

他に教員の負担軽減、秋3・4・13号線の立体交差化について質問した。



## 保育環境の現状について



田中 千代子



**Q** 厚生労働省の推計では、昨年の出生数は、1899年の統計開始以来、初めて90万人を下回り、さらには、出生数より死亡数が上回り、50万人を超える人口減となった。予想を上回る速さで少子化・人口減が進む中、昨年10月より幼保無償化がスタートした。今後、質の向上につながるような対策が必要と考える。

**Q** 兄弟姉妹が別々の保育所を利用している場合、同じ保育所に転園希望する際の配慮が必要ではないか。

**A** 保育園に預けられるということだけではなく、より良い預け方への配慮も必要なので、転所希望の場合にも新規と同様に兄弟姉妹の加点をする取扱いにするように見直したい。

他に公共交通について質問した。

**A** 子ども・子育て支援新制度が始まった平成27年度から小規模保育事業が始まったこと、幼稚園が認定こども園に移行したことなどにより、保育の定員を拡充できたことが要因と認識している。





## がん検診について



松本 ゆき子



がん対策は早期発見早期治療が重要である。令和2年度施政方針の中に、がん検診の実施方法や個人負担の軽減について検討していくとあった。

**Q** がん検診の方法や個人負担軽減について具体的な検討案はあるのか、またその中で受診料を無料にする考えはあるのか。

**A** 自己負担額の無料については、自分の健康は自分で守る、また、受益者負担の考え方などがあり、慎重に協議を重ねていく必要があると考えている。

**Q** 胃がん検診において胃内視鏡による方法が推奨されているが、具体的にどのような内容で実施することになるのか。

**A** 胃内視鏡による方法への移行が推奨されているので、あきる野市医師会など関係団体の協力を受けながら、国の指針に沿った実施方法となるよう検討していく。

他に「いきいきセンター」のプール冬期利用再開、防災対策について質問した。

## 安心できる医療について



山根 トミ江



国保税の滞納世帯数と短期証の発行数、差押え件数とその対象者はどのような人か。

**A** 滞納世帯は平成30年度1222世帯、短期証発行は令和元年10月時点388世帯。差押えは平成30年度中に409件で、対象者は納税余力があるにもかかわらず納税意思のない方や、督促状、催告書などの送付にも連絡がない方。

**Q** 納税相談に来られない人も短期証を郵送し、保険証がない世帯がないようにしているということでしょうか。

**A** 短期証については、納税相談に来て渡すということを中心に、来られなかった場合であっても、保険証の期限までに郵送で送っている。

**Q** 一般会計から国保会計への繰り入れについて、国から示されている指導の内容は。

**A** 国民健康保険の財政を安定的に運営していくためには、財政収支の均衡が重要であり、区市町村が決算補填等を目的とした一般会計からの法定外繰入を解消または削減すべきであるとしている。

**Q** 保険税の値上げを抑えるためにも引き続き一般会計からの繰り入れを行うべきと思うがどうか。

**A** 国保の基金を活用しながら、今年度及び令和2年度の予算編成においては、削減することなく計上している。

他に公共交通の充実について質問した。



## 学校給食センターについて



増崎 俊宏



学校給食センターは老朽化が著しく、新規建て替え予定だったことから、耐震補強工事は未施工のままで、毎年修繕費が計上され、その費用は上昇傾向にある。

**Q** 施設の機器類や調理器具の消耗、学校給食衛生管理基準の適合やアレルギー対応食の早期提供等の課題もあり、新たに整備することは急務であるが、区画整理事業の一時中断による影響も懸念される。

**A** 現在の進捗状況は。国の動向などにより、広域連携による施設整備や運営の要求も生じていることから、日の出町との連携を模



索する準備を進めているが、区画整理事業見直し検討会議の結論を踏まえ、市の方針が固まり次第、対応したい。

**Q** PFI方式と公設民営方式、それぞれ整備した場合の供用開始時期は。

**A** 現行計画上の想定をもとに、PFI方式では5年程度で、公設民営方式では3年程度の期間が必要と考える。

**Q** 整備手法についてはどうか。広域連携によるスケールメリットも踏まえて議論する必要はある。見直し検討結果の報告に基づく市の方針が固まり次第、給食センターのあり方、日の出町との連携の必要性など、トップ同士の協議の場を持っていきたい。

他に教育環境の整備について質問した。

他に教育環境の整備について質問した。

## 子育て・子育て支援について



中村 のりひと



**Q** 子育てひろば「こころの」内の乳幼児一時預かりの時間延長ができないのか。

**A** 「こころの」内の乳幼児一時預かりの利用時間は、子育てひろばの開所時間に合わせ、午前10時から午後4時。あきる野ルピアの営業時間が午前10時からのため、開所時間を早めるには、管理する秋川総合開発公社や他のテナントとの協議が必要であり、まず、利用者のニーズの把握に努める。

**Q** 利用者ニーズの把握をどのように行うのか。

**A** 一時預かり利用登録の方を対象にアンケートを実施する。

**Q** 私立保育園での一時預かりの受付と各園との調整も「こころの」で一括してできないのか。

**A** 民間の保育所その日その





## 犯罪者の再犯防止について



合川 哲夫



平成28年12月に公布された再犯の防止等の推進に関する法律では、国及び地方公共団体は連携を図りながら再犯防止推進計画を定めなければならないとうたわれている。

**Q** 本市の再犯防止推進計画の策定についての見解は。

**A** 保護司が中心となり、非行や犯罪を防止し、町内会・自治会や中学校・高校、民生・児童委員などと連携して、社会を明るくする運動などの啓発活動に継続して取り組んでいる。市の現状に即した、様々な分野の支援を体系化した計画となるよう、東京都再犯防止推進

計画の内容も踏まえ、検討を進めていく。

**Q** 東京都は本推進計画を策定しており、東京保護観察所は要請があれば各市町村に説明に向くと聞いている。

**A** 西多摩地区保護観察協会を通じて合同説明会の開催は。西多摩地区の各市町村の再犯防止推進計画策定につながるものである、西多摩地区保護観察協会に働きかけていく。

**Q** 策定に向けた検討会議の設立の考えは。

**A** 保護司、市民や関係団体、地元企業などの意見を反映させていくことが重要であり、このような方々で構成される検討委員会を設置する必要があると考えている。

他に防災対策について質問した。



## 令和2年度予算編成について



清水 晃



少子高齢化が進み、社会保障関係費の増加が続く中で、本市の財政指標は、平成30年度経常収支比率98・6%であることを踏まえ、令和2年度予算編成をどのように進めてきたのか伺う。

**Q** 会計年度任用職員制度について、令和元年12月20日付総務省からの通知に対する対応は。

**A** 適切な勤務時間、給与、休暇の設定等6項目について通知があり、いずれも適切に対応している。

**Q** 幼児教育・保育の無償化に伴う財源、保育料の軽減及び食材料費等の見直しは。

**A** 無償化制度により市の財政負担は減少している。保育料を負担するのは0〜2歳児の住民税課税世帯だが、国が定める保育料の上限額から約4割の軽減を図って



いる。副食材料費の補助は、今年1月から第1子の月額上限を500円から1500円に拡充。今後も継続する。

**Q** 小・中学校のICT推進に係る環境整備は。

**A** 令和2年度に小・中全16校に無線LAN環境を整備する予定。児童・生徒1人1台の端末の整備は、国や都の支援策、他市町村の動向等を注視しながら取り組む。

## 財政について



奥秋 利郎

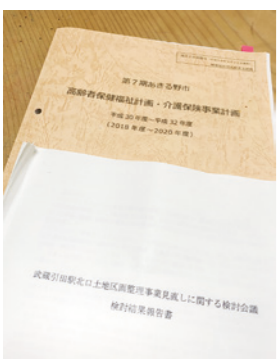


**Q** 武蔵引田駅北口土地画整理事業は、投下資本の損益分岐点を考えず、いたずらに起債が多くなる。この事業からの税収が年間2億円としても、4分の3が地方交付税から減額され、年間5千万円しか実質的に使うことができず、約40億円の起債償還には80年かかる。人口減少、右肩下りの経済の時代に、千人の人口増を見込んで70億円を超える事業はあまりにも多額であり、富士通開発と同様、失敗である。今後は、基盤整備は市が直接施工するのではなく、プロポーザル方式により民間に委ね、市の財

**A** 政負担が生じないよう計画を進めるべきと考えるがいかがか。

区画整理事業は、公益的な部分があっても、おおむね20年ぐらいで収支が合うようにすべきと考える。施工した構築物は、資産として計上されるが、起債はいわば借金なので、市が独自に起債を起した部分は、市が返さねばならない。また、国や都からの補助金も、一定の年数で償却をして、償却した部分のみが資産として計上される。このことから考えても、市が後々、起債残で苦しむようなことがあってはならないと考えている。

他に英語教育について質問した。



**Q** 各学校の教員の意見も十分に吸い上げて、市内全校の参加を決定したのか。

**A** 校内で教員の意見をどのよう集約し、調整するかは各学校に任せている。教育委員会として全教員に調査をし、声を集める等の手続きは踏んでいない。

**Q** 都の教育委員会からは、貸切バス不可、鉄道の優先車両もほぼ無理、事前の実地踏査ができるか不明、暑さ対策としては厚紙を配布し、日光を遮りうちわとして使うこと等が示されている。さらに「一人一人の人生の糧となるかけがえのないレガシーを残すこと」を目的としながら、帰りの混雑を避けるため試合の山場を見ずに帰るよう求められている。今後詳細が決まり安

全面で課題が多いと判断した場合、観戦を取りやめる

**A** 可能性はあるか。

都の立場として大きなキャンセルはしてほしくないのが本音。児童・生徒の安全に重大な課題が発見されれば、都に解決を求め市としても検討する。校外学習では、当日の急激な天候変化に対し、校長の判断で実施しない場合もあり、その考え方に準じて対応していく。

他に汚水処理整備計画における合併処理浄化槽の整備計画、武蔵引田駅北口土地画整理事業の見直しについて質問した。



出典：東京都オリンピック・パラリンピック準備局 HP



## 東京都が施行する都市計画道路の整備状況について



窪島 成一



都市計画道路は、本市の道路網の骨格となり、災害時の延焼防止や避難物資の供給のほか、公共交通の充実、生活利便施設の誘導など、市民生活の向上に欠かせないインフラであり、今後も計画的な整備が望まれる。

**Q** 秋多都市計画道路3・3・9号線の整備について、草花大橋の交通開放に向けた進捗状況は。

**A** 3・3・9号線の氷沢橋交差点から草花大橋北側までの間の未整備区間については、東京都で用地取得に向け、交渉を進めている。草花大橋の交通開放については、未整備区間の用地取得完了



後、道路の築造工事を行い、開放の予定。市としても、都と協力・連携をし、整備の促進と早期開通に向け引き続き取り組んでいく。

**Q** 永田橋から花ノ岡陸橋区間の、秋多都市計画道路3・4・6号線の整備のうち、歩道整備が完了する時期の見通しは。

**A** 3・4・6号線の整備のうち、花ノ岡陸橋架け替えについては、仮橋の設置及び橋げた撤去が完了。現在の橋台の撤去後、新たな花ノ岡陸橋の架設工事を施行する予定。また、用地取得済みの区間から整備工事を進めているが、引き続き用地買収の状況に合わせ、歩道整備工事を行うほか、無電柱化工事を行う予定。

他に人口減少社会におけるまちづくりについて質問した。

## 市長車廃止後の状況について



ひはら 省吾



**Q** 運転手付自動車運行業務委託の契約解除後、委託会社からの損害賠償請求状況及び市の対応は。

**A** 受注者の代理人である弁護士と和解に向けて協議し、合意が得られたので、本定例会議に議案を上程する。

**Q** 現在まで市長が乗る庁用車の市職員の運転状況は。

**A** 令和元年10月15日から令和2年2月末までの市職員が運転した日数は32日、回数は36回、運転手は延べ36人。また、会議等の随行を含み時間は合計で92時間15分。



**Q** 日曜日、夜間の公務で市職

**A** そのような不測の場合には、自動車損害保険のほうを活用することになるかと思う。他に社会福祉法人所有の車の使用について質問した。

## 秋川駅南口運動広場及びその周辺について



中村 一広



**Q** 油平住宅跡地の現状と今後の見通しは。

**A** 売却条件が整った箇所から、順次、一般競争入札による売り払いを行っているところである。油平住宅跡地については、隣接民有地等との一体的な土地利用など、有効的な活用方法も検討する必要があることから、課題を整理している状況である。

**Q** 油平住宅跡地について、油平自治会長から要望書が提出され、秋川駅南口商店会からも有効活用してほしいといった声もあるが、市として検討されたのか。

**A** 地域からの意見要望ということで、当時の関係部署、市長まで情報共有したところである。地域からの意見等については、引き続き聞いていきたい。



**Q** 油平クラブハウスは、台風や大雨の影響により大水が出た場合、浸水被害が起る可能性があるが、市の見解を伺う。

**A** 雨水処理施設のしゅんせつを行い、地下浸透機能を一定程度復旧させ、並行して現地調査を行い、流入してくる雨水を施設の東側、または南側の道路側溝へ接続する流路の設置など雨水対策をしていく。

他に東京オリンピック・パラリンピック競技大会、施政方針について質問した。

## 財政健全化について



白井 建



**Q** 市長の最大の公約、「区画整理を止めて34億円を市民の暮らしに回す」という公約は実現できなかった。市民にどのように説明するのか。

**A** 34億円という金額はひとり歩きをしても困るが、それは選挙における標語だ。34億円をばらまくということとは言っていない。

**Q** 商業系企業誘致を止めることによる4年間の事業延伸のコストについて、人件費も含めるべきではないか。

**A** 職員の人件費を含めて事業がある。事業を延伸すればその分、コストはかかってくる。

**Q** 市長は以前「市は借金返済で首が回らない」と等と言っていたが、なぜ、過去最大規模の予算を編成し、財政指標の改善も従前のレベルなのか。



**A** 経常収支比率98・6%、実質収支比率1・9%は西多摩地域で遅れている状況。10人の職員増員で人件費も膨らむ。国や都から新しい施策の補助金を新年度予算に盛り込み大きな予算になった。

**Q** 公約の退職手当廃止に向けた手続き状況は。

**A** 構成団体会長会議で事務局長から「要請があったが、手続的には大変難しい」と報告があった。できないならば市で単独に条例を定める。

他に秋川高校跡地の活用、児童虐待防止対策について質問した。



## 令和2年度施政方針について



中嶋 博幸



**Q** 市長は議員時代に常任委員会で公共交通所管事務調査の協力もせず、勝手な事由で欠席し議場で謝罪までしていたが、選挙になった「るのバス増便だ」と急に言い始めた。もともと公共交通対策に関心も信念もないのに支援団体に言われたからやっているだけではないのか。

**A** るのバスをさらに増強していったら、基幹の交通を充実させていく、それが重要だと思う。

らませ、議会の理解を得ようとする努力もせずに進んでいる。るのバス乗車率も現状で低い中、高額で維持費もかかる車両を同じルート内で実験のためだけに購入するのは時期尚早ではないか。

**A** これは福祉事業の福祉バスと同じである。採算を考慮する事業ではないので、経常収支比率における余裕資金の中で行っているということと考えてほしい。



**Q** 痛烈に財政批判をして誕生した市長が、新たな財源を捻出するどころか歳費を膨

他に令和2年2月定例記者会見での市長発言、財政再建について質問した。

## 武蔵引田駅北口土地地区画整理事業及び周辺について



堀江 武史



武蔵引田駅周辺に居住されている多くの方が心配している中、市長の政策的判断で中止した本事業の早期再開に向けて見直しに関する検討会議が開催され、「市の財政負担の軽減」「居住者に負の影響を及ぼさない」の2点が前提条件で検討した。

**Q** 市民の要望活動についてどう思うか。

**A** 関係者と相談して方針を決めていく。

**Q** 地権者に再調査を始めたが、市長の考えでやったのか。

関係者は公平に選ぶのか。公平に意見は聞いていくが、関係者については別。

**Q** 支援団体の一つがピラを出しているが、そこに相談しているのか。

**A** 詳しいことは私は知らない。

**Q** 市の考え方が出るのはいつになるのか。

**A** なるべく早く方針は決定したい。

**A** 様々な意見が出ているので、それを勘案してやってもらっている。

**AQ** 関係者とはだれのことか。関係者としか今は言えない。



他に施政方針について質問した。

## 鯉川の豪雨対策について



子籠 敏人



**Q** ここ数年、台風の際に鯉川橋の下流で水が溢れそうになっているほか、護岸の劣化なども見られ、地元住民は不安を覚えている。対策の強化を求めるが、市としてどのように考えているか。

続き東京都に対して護岸の点検やしゅんせつ工事など適切な維持管理を要望するとともに、情報提供などを受けながら、住民の安全確保に努めたいと考えている。

他に施政方針、行財政改革、市長の情報発信について質問した。



**A** 鯉川橋の下流については、河川管理者の東京都に確認したところ、土砂などの堆積により、必要となるしゅんせつ工事を平井川との合流部において、令和2年度に実施を検討しているとのこと。護岸についても、点検を行うなど維持管理をしていくとのこと。市としては、豪雨により鯉川が氾濫することのないよう、引き

## 主な議案等に対する会派の賛否一覧

※賛否の分かれた議案等について掲載します。

議案等番号	件名	議決結果	自由民主党 志清会	明るい未来を 創る会	公明党	日本共産党 あきる野市議団	くさしぎ
市長提出 議案8	あきる野市印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×
市長提出 議案27	令和2年度あきる野市一般会計予算 (修正案について)	可決	○	×	○	×	×
	令和2年度あきる野市一般会計予算 (修正部分を除く原案について)	可決	○	○	○	○	×
	令和2年度あきる野市一般会計予算に係る再議 [先の議決(修正可決)のとおり]	決定	○	×	○	退	退
市長提出 議案33	令和2年度あきる野市秋多都市計画事業武蔵引田 駅北口土地地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×
市長提出 議案34	令和2年度あきる野市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	×	×
議員提出 議案2-3	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	可決	○	△	○	○	○

○:賛成 ×:反対 △:会派内で賛否が分かれたもの 退:退席

